

◆ 2015年 第43週(10/19~10/25)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 なし
- 3類感染症 なし
- 4類感染症 つつが虫病(中讃 1件)
- 5類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(高松 1件)
侵襲性肺炎球菌感染症(中讃 1件)

感染症予防の基本は
☆☆☆手洗いから☆☆☆
 調理時や食事の前、トイレの後は石けんと流水でしっかり手を洗いましょう。



■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎に気をつけましょう。
調理や食事の前、トイレの後など石けんと流水でこまめな手洗いをこころがけましょう。
- マイコプラズマ肺炎の報告が増加しています。人混みを避けて、十分な睡眠と栄養・手洗いをしましょう。
- 手足口病は全ての地区で警報レベル終息基準値(2)を下回りました。

2015年第43週の感染症発生動向調査による報告患者総数は295人で、前週(238人)の123.9%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(2.5→3.3)で増加している。
感染性胃腸炎(細菌)の報告は、県全体(0.4→0.4)で横ばいである。
西讃地区は感染性胃腸炎(ウイルス 5.8→10.5)、(細菌 0.8→1.8)ともに他の地区に比べて多い。
2. RSウイルス感染症の報告は、県全体(0.9→1.2)で増加している。特に高松地区(1.1→2.2)で増加している。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(0.9→1.0)で横ばいである。
4. 手足口病の報告は、県全体(1.4→0.8)で減少している。中讃地区(2.6→1.6)でも減少し、警報レベル終息基準値(2)を下回った。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	3.3人	2.5人	130.0%	2.7人	3.3人	○↗	○↗	○→	○↘	○↘	○↗
② RSウイルス感染症	1.2人	0.9人	141.7%	0.6人	1.0人	○↗	○↗	・	△↘	△↗	△↘
③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.0人	0.9人	112.5%	0.8人	0.6人	○→	○→	○↘	○↗	△↘	○↗
④ 手足口病	0.8人	1.4人	60.5%	2.8人	0.5人	△↘	△↘	・	△↗	○↘	△↘
⑤ 伝染性紅斑	0.6人	0.4人	170.0%	0.4人	0.1人	○↗	○↗	○↗	△↘	○↗	△↗

記号の説明 今週の流行状況:◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し
 前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
Salmonella Virchow	培養	1	糞便	2015/10/9	東讃	感染性胃腸炎	

ウイルス	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
Coxsackievirus A6	PCR+シーケンス	1	咽頭	2015/10/7	西讃	インフルエンザ様疾患	
Coxsackievirus A6	PCR+シーケンス	1	咽頭	2015/10/8	高松市	手足口病	
Respiratory syncytial virus	PCR	1	咽頭	2015/10/9	東讃	咽頭角結膜炎	
Rhinovirus	PCR	1	咽頭	2015/10/9	東讃	咽頭結膜熱	

◆ 気象週報 第43週の平均気温:18.6℃(過去の30年の平均気温:17.1℃)

平均湿度:62.3%

